

地域貢献に関する情報開示

平成 16 年 11 月 5 日

株式会社 富山銀行

地域への貢献について

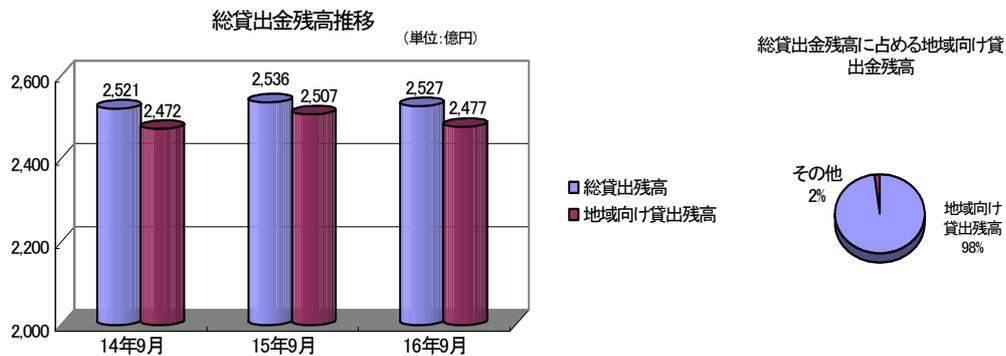
地域金融機関の基本的な使命は地域への円滑な資金供給と金融サービスの提供にあり、本業業務を通じて地域社会・経済の発展に寄与することが富山銀行の地域貢献のあり方であると考え、富山県内一円を営業基盤として信用供与、利便性提供など総合金融サービスを積極的に展開、地域経済活性化など地域貢献に前向きに取り組んでおります。また、地域のお客様からの信頼をより確固とするため、「健全堅実経営」に徹するなど健全性の確保に引続き努めることも重要な地域貢献のひとつと考えております。

※ 富山銀行が営業基盤とする地域は、**富山県内一円**です。

1. 地域へのご融資の状況

○ご融資全般の状況

16年9月の総貸出金残高は2,527億円、地域向け貸出金残高は2,477億円であり、地域向け貸出金の総貸出金残高に占める割合は98.0%であります。また、地域向け貸出先数は20,908件と全体(20,918件)の99.9%を占めております。今後も地域・中小企業向け貸出を中心として取り組んで参ります。



□貸出金の状況

(億円・%)

	15年9月末	16年9月末
総貸出金残高	2,536	2,527
内地域向け貸出残高	2,507	2,477
地域向け貸出金比率	98.8	98.0

地域向け貸出残高は、地元中小企業や住宅資金需要に積極的に対応していましたが、法人部門の資金需要が低調であり、前年同期比30億円減少し2,477億となりました。

□業種別貸出金残高(16年9月末現在)

(先、百万円)

	貸出金全体		うち地域向け貸出金	
	先数	残高	先数	残高
製造業	1,131	50,372	1,131	50,372
農業	10	2,732	10	2,732
林業	2	305	2	305
漁業	2	63	2	63
鉱業	6	590	5	137
建設業	1,269	26,774	1,269	26,774
電気・ガス・熱供給・水道業	11	1,876	11	1,876
情報通信業	27	1,628	27	1,628
運輸業	159	10,466	157	8,925
卸売・小売業	1,036	32,961	1,036	32,961
金融・保険業	13	4,217	10	3,007
不動産業	258	14,952	257	14,195
各種サービス業	1,151	24,865	1,148	23,796
地方公共団体	23	17,192	23	17,192
その他	15,820	63,751	15,820	63,751
合計	20,918	252,744	20,908	247,714

○中小企業向けご融資の状況

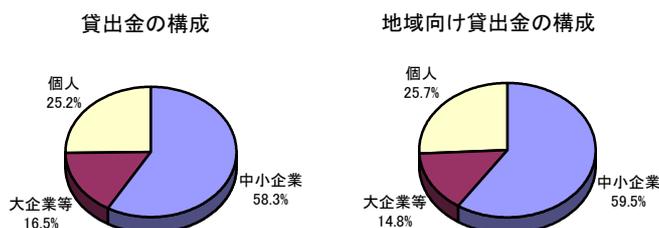
中小企業の皆さまの資金需要に積極的にお応えすることを中心として地元経済の発展に貢献することを基本方針といたしております。

(16年9月末現在)

中小企業向け貸出先数	先	5,018
同 貸出金残高	億円	1,474
同 貸出金比率	%	58.3
地域の中小企業向け貸出先数	先	5,018
同 貸出金残高	億円	1,474
同 貸出金比率	%	59.5
地域の保証協会保証付貸出金残高	億円	315

富山銀行の中小企業向け貸出金は全て地元中小企業の皆様への貸出金です。

$$\text{地域の中小企業向け貸出金比率} = \frac{\text{地域の中小企業向け貸出金残高}}{\text{地域向け貸出残高}}$$



総貸出金に占める中小企業向け貸出金比率は58.3%、地域の中小企業向け貸出金比率は、59.5%であります。

■中小企業向け新商品

中小企業の皆さまの幅広い資金ニーズに迅速・的確にお応えするため、「ビジネスquickローンⅡ」(16年7月)を追加発売いたしました。また、スコアリングモデルの利用により、融資審査の迅速な回答を可能にした「とやまニュービジネスローン」(16年7月)を発売いたしました。

これらの商品は、富山県内で事業を行っている中小企業及び個人事業主の方を対象とした事業資金を無担保、第三者保証人不要で融資する商品です。

〔主な特徴〕

○ビジネスquickローンⅡ

- ・小口で短期の事業資金を翌日回答にて提供します。
- ・融資限度額 当座貸越:200万円以内 証書貸付:500万円以内
- ・契約期間 当座貸越:1年更新 証書貸付:5年以内
- ・担保 不要
- ・保証人 法人の場合は代表の方、個人事業主の場合は不要

○とやまニュービジネスローン

- ・当行の保有する格付システムで一定の要件を具備している中小企業に対する事業資金を提供します。
- ・融資限度額 5,000万円以内
- ・契約期間 5年以内
- ・担保 不要
- ・保証人 法人の場合は代表の方お含め2名、個人事業主の場合は1名

■新しい中小企業金融への取組み強化

地元企業の皆さまの資金調達手段の多様化に柔軟に対応するため、「無担保私募債(富山銀行保証付および適格機関投資家限定)」の取扱いを16年3月に開始、私募債の起債に協力しています。

また、担保・保証に過度に依存しない融資の促進として、財務制限条項を活用したシンジケートローンへの積極的な参加や、売掛債権担保融資についても引続き積極的に対応しています。

■地域公共団体の制度融資への取組状況

富山銀行は富山県及び富山県内各市町村の制度融資取扱金融機関として、中小企業の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えしています。主な制度の概要、取扱実績は以下のとおりです。

(単位:件・百万円)

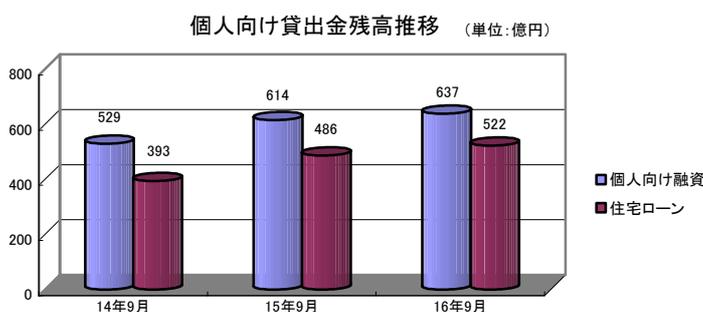
制度の名称	制度の概要	件数	16年9月末残高
商工業振興、地場産業育成資金	設備の近代化、経営合理化、売上減少補填及び地場産業を育成するための事業資金	2,680	8,254
経営安定資金	取引先の倒産、売上減少等の企業の安定資金	927	6,093
緊急経営基盤安定資金	県・市町村の制度融資の借換資金	267	1,722
商工業活性化資金	建築物の新改築、機械等の設置、土地取得のための資金	21	282
設備近代化資金	近代化合理化設備の設置、店舗等の建設、高度技術を利用した設備の導入資金	173	791
工場移転促進事業資金	工場を適地へ移転するための資金	5	67
独立開業、創業者支援資金	新たに事業を開始する方、または創業(創業から1年未満を含む)に必要な事業資金	89	638
短期運転資金(季節資金)	一時的な資金を必要とする中小企業向けの資金	17	39

(件数、金額は部分直接償却前のものです。)

○個人向けご融資の状況

富山銀行では「家計の銀行」を標榜し、個人のお客様のニーズにも広くお応えするために、「とやまローンステーション」を設置し、土曜、日曜、祝日もゆっくりとローンの相談をしていただける体制とし、併せて各営業店において休日ローン相談会を適宜開催するなど地域の皆さまの利便性を重視しております。

また、住宅、教育、マイカー資金など、ライフサイクルに合わせた、個人のお客様向けローンの品揃えも充実させています。こうした取組みにより、個人ローンは順調に推移しております。



住宅ローンの新商品の発売やローンステーションの設置、休日ローン相談会の開催等、お客様のニーズに迅速にお応えした結果、個人向け貸出金残高は順調に推移しています。

(16年9月末現在 住宅ローン含む)

個人向け貸出先数	先	15,820
同 貸出金残高	億円	637
同 貸出金比率	%	25.2
地域の個人向け貸出先数	先	15,820
同 貸出金残高	億円	637
同 貸出金比率	%	25.7

富山銀行の個人向け貸出金は全て地元
の個人の皆様への貸出金です。

■個人向け新商品

多様化するお客様の資金ニーズにスピーディにお応えするため、とやまカードローン「キャッシュマン」を16年7月に発売いたしました。

〔主な特徴〕

○キャッシュマン

- ・対象者 安定した収入のある方(パート・アルバイト・専業主婦も可)
- ・資金用途 自由
- ・融資金額 10～200万円
- ・融資期間 1年更新

■個人向けローンの見直し・拡充

日々変化するお客様のニーズに対応できるよう、個人向けローンの商品性を常に見直し、拡充しています。16年上期においては、住宅ローンを中心に見直しを図り、より一層お客様の利便性向上に資するよう商品内容を充実させております。

〔見直し内容〕

- とやま全期間固定金利住宅ローン
 - ・融資対象となる敷地面積基準を撤廃
 - ・融資対象住宅に連続建て・重ね建て住宅を追加
- 一般住宅ローン
 - ・完済時年齢の引上げ(富山保証サービスによる住宅ローン)
 - ・利用対象者の年収基準の引下げ(全国保証による「ザ・ベスト」)

■住宅ローン説明会の開催

景気回復期待から金利先高見通しがある中、全期間固定金利を希望されるお客様のニーズにお応えするため、「とやま全期間固定金利住宅ローン」の説明会を開催いたしました。本商品は住宅金融公庫の証券化支援事業に基づく商品であり、住宅金融公庫より講師を招き、高岡・富山の2会場にて実施いたしました。

■個人向け相談窓口の充実

「ローンの相談は、ゆっくりと納得のいくまで・・・」をコンセプトに、土・日・祝日もお客様の様々なご質問やご要望にお応えするために「とやまローンステーション五福」、「とやまローンステーション高岡」、「とやまローンステーション砺波」、「とやまローンステーション上市」に加え、「とやまローンステーション魚津」を16年9月に開設、県内5拠点体制とし、より地域の皆さまの利便性向上に資するよう体制整備を図っております。

また、平日にご来店できないお客様を対象に「休日ローン相談会」を随時開催しております。16年上期は全店で延べ141回開催いたしました。

ローンステーション一覧

名称	住所	電話番号
とやまローンステーション五福	富山市五福町5471番3 五福支店内	フリーダイヤル 0120-814-322
とやまローンステーション高岡	高岡市江尻408番地5 旭ヶ丘支店隣接	フリーダイヤル 0120-608-116
とやまローンステーション砺波	砺波市中央町3番25号 砺波支店隣接	フリーダイヤル 0120-756-073
とやまローンステーション上市	中新川郡上市町法音寺17番地4号 上市支店隣接	フリーダイヤル 0120-108-017
とやまローンステーション魚津	魚津市吉島3097-3	フリーダイヤル 0120-154-679

2. 地域のお客様への利便性提供の状況

○店舗等の状況

富山県内9市11町に有人店舗35店舗、店舗外ATM・CDを51ヶ所設置し、地域の皆さまの利便性向上ときめ細かいサービス提供に心掛けております。なお、有人店舗、無人店舗の県内比率はいずれも100%であります。

また、休日ご利用いただけるATM・CDは、有人店舗35店舗に設置してあるATM全てと店舗外ATM・CD51ヶ所のうち41ヶ所、合わせて76ヶ所であります。

○預金業務等の状況

16年9月の総預金残高は3,576億円、地域の預金残高は3,556億円であり、総預金残高に占める地域の預金残高の割合は99.4%であります。また、預り資産残高は全て地域からお預りしています。

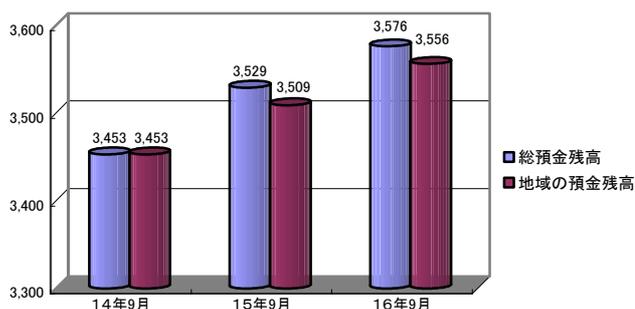
(16年9月末現在)

総預金残高	億円	3,576
預り資産残高	億円	64
地域の預金残高	億円	3,556
同 預り資産残高	億円	64

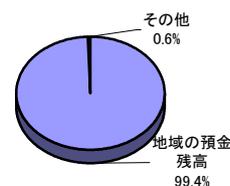
※預り資産とは預金以外の各種金融商品(公共債、投資信託、保険商品等)のことをいいます。

地域に密着して営業基盤の拡充に引き続き努めました結果、地域の預金残高・預り資産残高とも順調に推移しております。

総預金残高・地域の預金残高推移 (単位:億円)



総預金残高に占める地域の預金残高



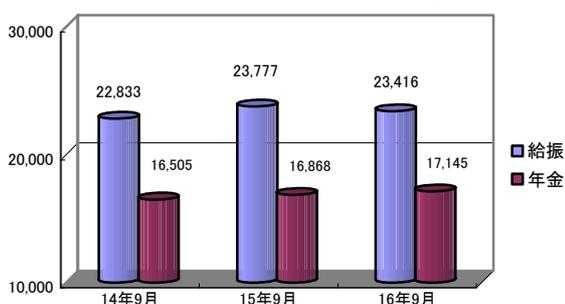
■決済・資産形成サービス等の利用状況

富山銀行ではお客様のお役に立つよう給与・年金のお受け取りや、公共料金等の自動引き落としの決済サービスを行っております。

また、一般、住宅、年金の各種財形貯蓄の取扱いや個人型確定拠出年金受付業務等を通じて、お客様の資産形成サービスの提供に努めました結果、預金口座数は65万口座となりました。

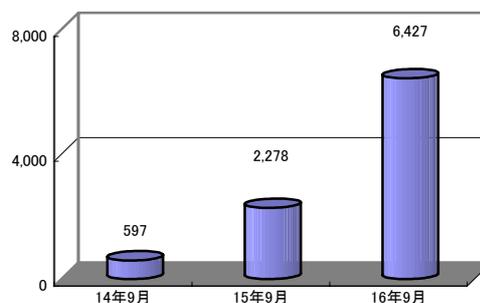
給振・年金件数推移

(単位:口)



預り資産残高推移

(単位:百万円)



※預り資産＝公共債＋投資信託＋保険商品等

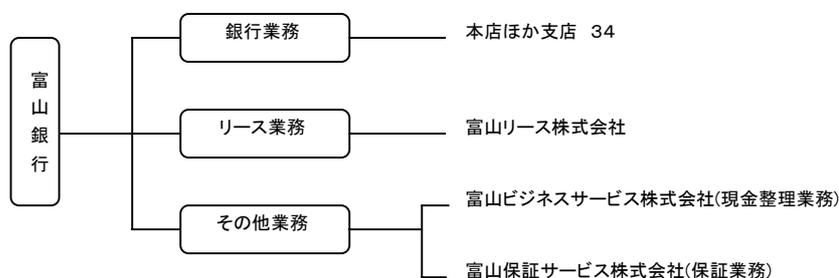
■地域のお客様へのサービスの充実

個人のお客様を対象として、金利上乘せ定期預金の発売や総付景品付の定期預金や投資信託、外貨預金等の発売をボーナスシーズンに行うなど、様々な企画を随時実施しています。

また、お客様のお取引内容を自動的にポイントに換算し、その合計ポイントに応じてローン金利の優遇や手数料割引の特典が受けられる「富山スマイルポイントクラブ」やインターネットに接続するパソコンやiモード契約のある携帯電話を使って銀行窓口に来店することなく振替・振込、残高・入金明細照会などの銀行取引が出来る「富山ダイレクトバンキング」等、地域のお客様のお役に立てるサービスの提供、充実に努めております。

○その他

富山銀行はグループ(富山銀行及び関係会社)全体を通じて地域の皆さまにきめ細やかなサービスの提供を通じ皆さまのお役に立てるよう心掛けております。



3. 地域経済活性化への取組状況

○地元企業に対する経営サポートの状況

■地元企業の経営相談等への取組状況

●富山銀行ビジネスクラブ

富山銀行ビジネスクラブは、中小企業及び企業経営者に対するコンサルティング強化、情報提供強化を図るため、(株)ベンチャー・リンクと提携し平成2年10月に発足しました。講演会の開催や、各種経営情報の提供、取引先の紹介や販路紹介(ビジネスマッチング)に加え、地元税理士とも提携し各種FP相談に応じております。16年上期は取引先企業・一般人向けの「経済講演会」をはじめ、取引先企業を対象とした「新入社員セミナー」「業種別セミナー(製造業・建設業)」等各種セミナーを開催し、企業経営者の皆さまへの情報提供を行なっております。

●ビジネス・マッチング

16年10月、東京ビックサイトで全国規模の商談会「東京ビジネスサミット2004」へお取引先企業11社と他北陸地区金融機関5行庫33社にて「北陸街道」の統一ネーミングにて合同出展を行いました。2日間の会期中で当行出展企業においては、取引商談件数68件あり、今後、新たな商談成立が見込めます。

なお、16年上期中のビジネス・マッチング成立件数は41件あり、今後も積極的に取引先の紹介や販路紹介支援を行って参ります。

●経営なんでも相談会

経営環境が激しく変化する中、経営者が抱える諸問題を解決するためのアドバイスをを行うことを目的として、各地区の商工会議所、中小企業支援センターなどのご協力をいただき、「経営なんでも相談会」を開催しております。16年上期は県下4ブロックにて延べ8回実施、合計43社の相談に応じております。

■地元企業の再生への取組状況

早期事業再生について当行に求められているのは、早期に経営支援を実現し再生を図るための情報提供者・経営相談者としての役割と、そうした企業への資金の供給者としての役割であるとの認識に立ち、中小企業支援に専門性を有する人材の育成と体制の整備を図り、要注意債権の健全債権化等を中心に取組んでいます。具体的には、「リレーションシップバンキングの機能強化計画」の実施スケジュールに沿って進めております。

●政府系金融機関等との業務協力協定

富山銀行は地域経済の活性化に寄与することを目的として、政府系金融機関 4 行とそれぞれ業務協力協定を締結、地域におけるベンチャー企業向け支援、企業再生支援、プロジェクトファイナンス等、中小企業者に対する情報交換の分野について相互に協力しています。また、地域金融機関と政府系金融機関それぞれが持つ固有の機能や特性を活かし、相乗効果を発揮することにより、地域経済の活性化に貢献して参ります。

[連携金融機関] ○中小企業金融公庫(15年12月) ○日本政策投資銀行(16年2月)
○商工組合中央金庫(16年3月) ○国民生活金融公庫(16年6月)

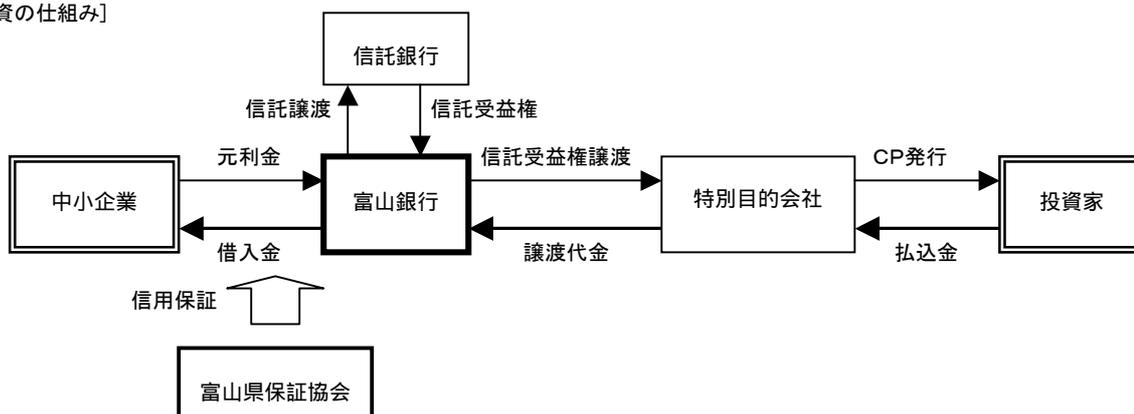
○地方公共団体の事業との関係

富山銀行は地域の金融機関として地方債の積極的な引受を行う等、地元地方公共団体が行う産業基盤整備及び生活基盤整備等の事業に積極的に協力しています。

●中部CLOへの参加

中部CLO融資とは、CLO(ローン担保証券)の手法を利用し、複数の融資債権を取りまとめて証券化を行うことにより投資家から資金を調達し、地元中小企業の皆さまに無担保融資を行い、資金調達の多様化を図る融資であります。当行では、16年7月、地方公共団体主導型の中中部CLOに参加し、6件135百万円の融資を実行いたしました。

[融資の仕組み]



○企業の育成への取組

企業育成に対する当行へのニーズは、資金供給者としての役割と事業計画の作成のためのアドバイスなど事業展開に資する情報提供者としての役割の両方であるとの認識に立ち、目利き研修などの充実による融資審査能力の向上や起業相談能力の向上を中心に行い、地元商工会議所、中小企業支援センターなどとの連携を図りながら進めております。また、地元大学への寄付講座を行い、将来の経営者育成にも努めております。

4. その他

○地域への各種支援活動の状況

■ボランティア活動等の状況

富山銀行では、地域社会の一員として毎年全行を挙げて「全店一斉ボランティア清掃」を実施しており、16年上期で13回目となりました。また、各支店単位でボランティア等地域貢献活動を随時行うほか、行員の自発的な地域奉仕活動、環境保護活動、スポーツ指導・青少年育成・教育支援活動、社会福祉活動等に積極的に参加できるよう「ボランティア休暇制度」を設けております。

■地域貢献事業・文化支援活動の状況

富山大学経済学部の平成16年前期講座として、2・3・4年生を対象とした専門科目「経済学特殊講義 銀行論」を開講いたしました。これは、地域貢献事業・文化支援活動の一環として運営費などを当行が全額負担する寄付講座であり、講師には当行の高柳頭取、川田常務、新田監査役が担当いたしました。

以上